

2020（令和2）年度学校関係者評価報告書

2021（令和3）年5月

学校法人AOI国際学院

AOI国際福祉専門学校

◆令和2年度 学校関係者評価報告書

学校法人A O I 国際学院A O I 国際福祉専門学校は、学校評価に関する関連法令に基づき学校関係者評価委員会を設置し、「令和元年度学校自己点検評価報告書」を基本にした学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

1. 対象期間 2020（令和2）年4月1日～2021（令和3）年3月31日

2. 実施方法

1. 専修学校における学校評価ガイドラインを参考に実施
2. 年度末終了後に評価を実施
3. 評価結果はホームページに掲載

3. 学校関係者委員

| 氏 名 | 所 属 |
|---------|------------------------------|
| 高 橋 剛 | 学校法人慶應義塾 学術研究支援部 課長 |
| 大 槻 清 一 | 社会福祉法人 欣水会 特別養護老人ホーム 滝の園 事務長 |
| 齊 藤 良 昭 | 鶴勝・齋藤駐車場 経営者 |

4. 自己点検評価項目

以下の11項目について実施

- ◇基準1 : 教育理念・目的・人材育成像
- ◇基準2 : 学校運営
- ◇基準3 : 教育活動
- ◇基準4 : 学修成果
- ◇基準5 : 学生支援

- ◇基準6 : 教育環境
- ◇基準7 : 学生の受け入れ募集
- ◇基準8 : 財務
- ◇基準9 : 法令等の遵守
- ◇基準10 : 社会貢献・地域貢献
- ◇基準11 : 国際交流

5. 評価項目に対する評価基準

適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1

◇基準1 : 教育理念・目的・人材育成像

総合評価

4.0

- ・自己評価は適切である。
- ・「治す」「防ぐ」を介護福祉で実践する人材の養成という理念が明確に示されており、入学志望者へも分かりやすく伝えられている。また、ホームページも多言語で展開されるようになるなど発信方法も改善されている。
- ・建学の理念・教育人材像が明確に定められており、それに基づいた学校運営がなされている。今後も貴学の理念に基づき取り組むことを期待する。

◇基準2 : 学校運営

総合評価

3.9

- ・自己評価は適切である。
- ・組織や規程の整備も進み、財務情報等の情報公開も適切である。
- ・HPを有効活用し、積極的に学校の情報が発信されている。
- ・全ての教職員が高い倫理観を持って、学校運営に当たっている。

◇基準3 : 教育活動

総合評価

3.6

- ・自己評価は適切である。
- ・インターンシップ、実技・実習を含むカリキュラム編成も改善されている。引き続き、不断の点検・評価で学習環境の向上を目指して欲しい。
- ・コロナ禍の中で、学生に対し工夫された教育をしている。
- ・現状の取り組みを継続し、介護福祉士としての基礎を理解する教育の徹底を図って頂きたい。

◇基準4 : 学修成果

総合評価

3.6

- ・自己評価は適切である。
- ・就職状況、国家資格取得率の向上など組織的な努力が成果として表れている。卒業生の活躍を在学生に見せ、モチベーションの向上を図るなどの施策で更なる向上が目指せる。
- ・就職率100%は素晴らしい、この取組みの継続を期待する。

◇基準5 : 学生支援

総合評価

3.9

- ・自己評価は適切である。
- ・学生に寄り添った支援が実施されている。引き続き、学生の生活環境の把握に努め、学習意欲を高め、学習を継続できる環境作りを応援していくことは重要である。
- ・健康診断による健康管理や特待生制度・奨学金制度・短期貸付制度等学生に寄り添う支援体制の継続に期待する。

◇基準6 : 教育環境

総合評価

4.0

- ・自己評価は適切である。
- ・引き続き、点検・整備に努め、安心・安全な環境の維持・向上が望まれる。
- ・整備された施設設備があり、申し分のない環境である。

◇基準7 : 学生の受け入れ募集

総合評価

4.0

- ・自己評価は適切である。
- ・日本人学生数の増加を目指すのには経営判断であるが、多様な背景を持つ学生と一緒に学ぶことは有益であり、学習効果への好影響が期待できる。
- ・県立・私立高校へのアプローチを積極的に取組んでもらいたい。

◇基準8 : 財務

総合評価

3.8

- ・自己評価は適切である。
- ・達成状況や課題点などの現状認識は適切であり、今後の取組み案も妥当である。
- ・コロナ禍での学生確保に苦勞している事は理解できる。
- ・引続き健全経営を期待する。

◇基準9 : 法令等の遵守

総合評価

3.8

- ・自己評価は適切である。
- ・個人情報保護対策も進み、点検・評価で明確になった課題についても改善されてきている。

◇基準10 : 社会貢献・地域貢献

総合評価

2.7

- ・自己評価は適切である。
- ・職業訓練委託校として社会人教育の取り組みも開始されている。厳しい自己評価であるが、学生が周辺地域の実情に接する機会は重要であり、検討中の取り組みの実現が期待される。
- ・今年度はコロナ禍の中で止むを得ない結果といえる。

◇基準11 : 国際交流

総合評価

4.0

- ・自己評価は適切である。
- ・留学生が職業に就く前に日本の文化・慣習等を理解するのに地域の力は重要である。
- ・素晴らしい取り組み成果といえる。